

全国ものづくり競技大会の結果を報告！ 受賞した学生達が県庁を表敬訪問しました。

令和7年10月3日(木)、若年者ものづくり競技大会への出場、結果報告をするために鹿児島県庁へ表敬訪問を行いました。

今回訪問したのは旋盤職種で銅賞を受賞した久米田選手とフライス盤職種で敢闘賞を受賞した石原選手の2名です。県庁では大会の様子や、取り組みについて報告がありました。

鹿児島県商工労働水産部長より受賞の祝福と「鹿児島県では、ものづくりに携わる若い人材が大変貴重なのでこれからも頑張ってもらいたい」とお言葉を頂きました。



鹿児島県商工労働水産部長(左)
フライス盤職種の石原選手(中)
旋盤職種の久米田選手(右)

改めて選手の方々おめでとうございます！

※ 若年者ものづくり競技大会は、職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の原則 20 歳以下の企業等に就職していない若年者が 15 職種に分かれ技能レベルを競う大会で、平成 17 年から開催されています。主催は、厚生労働省及び中央職業能力開発協会です。